



はえばる社協だより
あむぐる

発行/南風原町社会福祉協議会 編集/社協だより編集委員会

〒901-1104 南風原町字宮平697番地10
☎ (098) 889-3213 ☎ (098) 889-6269
🌐 <https://www.haebaru-shakyo.org>
✉ syakyou@pub.town.haebaru.okinawa.jp

第225号

ストレリチア



令和2年度 赤い羽根共同募金運動

**店頭募金も
行いました!**

～かねひで 南風原市場～
～サンエー津嘉山シティー店～

赤い羽根共同募金運動は「自分の町をよくするしくみ」をテーマに10月1日から12月31日まで全国一斉に展開されています。

南風原町でも、個人や職域、事業所など多くの皆さまからのご理解とご協力をいただいております。ありがとうございます。

皆さまから寄せられた寄附金は、町内の地域福祉活動事業や福祉団体の活動支援として活用されます。



南風原中学校と南星中学校、南風原高校の皆さまもボランティアとして活動してくれました




また、12月1日～31日までは「歳末たすけあい運動」を実施いたします。詳しくは4ページに記載しておりますので、趣旨をご理解いただき、ご協力をよろしくお願いいたします。

地域福祉を支える社協の応援企業 Vol.2

社協会員(特別会員)様のご紹介

本会では、町民の皆さまをはじめ事業所の皆さまからいただいた会費を地域福祉向上のための大切な財源として活用させていただいております。

本会の会員加入の趣旨や活動にご賛同いただいた事業所をシリーズで紹介いたします。第2回目は「株式会社 近代美術」様です。

★ 特別会員加入理由

毎月、社協だよりを拝読しながら社会福祉協議会のみなさんの細やかな活動のおかげで南風原町は住み心地の良い町なのだと感謝の気持ちでいっぱいです。より良い地域社会づくりに少しでもお役に立てたらという思いで入会しました。

★ 地域との関わり

弊社は印刷物やテレビ・ラジオCM、町内では特にサッカーチームの誘致イベントなどを通して、地域住民のみなさんに情報を発信している企業です。弊社には4つのプロジェクト活動があり、その中の社会貢献倶楽部では、兼城十字路を中心に朝のゴミ拾い、子ども食堂への寄附、保育園や幼稚園へのノート無料配布など活発に活動しております。南風原の地に創業してから53年、地域の皆さまに支えられて今日があります。これからも全力で南風原町を応援する元気企業です。

★ 会社のPR

南風原町の地に印刷を生業として創業し、これまでにチラシ、ポスター、カタログや書籍といった「一般印刷」からお客様のご要望にお応えしたい一心で「広告媒体代理店業」「IT関連事業」「販売促進事業」へとサービスの幅を拡大しております。クライアント様の商品・サービスの魅力をより一層ひきだし、必要としている方々に必要な情報を必要な時にお届けしたいという思いであります。情報が溢れ、伝える手段が多くなったからこそ、適切なプロモーションをご提案することが我が社の使命です。

社名にもある近い将来(近代)を見据え時代の最先端を意識し、美術品のごとく極める(美術)。環境の変化に適応しながら、変わらない心「感謝」を大切に、これからも地域社会の発展に貢献し、次世代へと繋げてまいります。



株式会社 近代美術 様

代表取締役
大城 恵美

創 業：昭和42年創業(今年11月1日 創業53年)

設 立：昭和46年4月27日

従業員数：154名(2020年9月現在)

事業内容：商業印刷全般(チラシ、パンフレット、広報誌、情報誌、パッケージ、その他)

広告代理(テレビCM、ラジオCM、新聞広告、イベント企画運営、モノレール広告他)

編集・出版事業(観光情報誌、「100シリーズ」企画・編集・出版、電子書籍他)

販促支援事業(マーケティング、WEB関連(HP、広告)他)

南風原町社会福祉協議会 移動相談所

困ったときに

月に1回、あなたの身近な地域で「移動相談所」を実施しています!



経済的なこと、家族のこと、仕事のこと、医療費、学資資金などの借入れ、借金に関すること、財産問題、法律問題、高齢者・障がい(児)者の相談、福祉制度の利用、子どもの不登校、虐待、DV(ドメスティック・バイオレンス)、その他、どんなことでも気軽にご相談ください。

地域担当コミュニティソーシャルワーカー、ふれあい福祉相談員らが問題解決に向けてお手伝いします。

- ※お住まいの字自治会以外の場所でも相談できます。
- ※予約不要。相談は無料で、秘密は厳守いたします。

【お問い合わせ】

南風原町社会福祉協議会
(098) 889-3213



12月の相談日と場所は下表の通りです。

相談場所	12月	時 間	定例日
与那覇コミュニティセンター	—	10時~12時	第4火曜日
宮城構造改善センター	9日(水)	10時~12時	第2水曜日
大名公民館	25日(金)	10時~12時	第4金曜日
新川コミュニティセンター	11日(金)	10時~12時	第2金曜日
東新川災害時避難施設	—	—	しばらくお休み
なーでえらシーサー館 (宮平獅子舞・伝統芸能保存継承資料館)	18日(金)	14時~16時	第3金曜日
北丘ハイツ集会所	10日(木)	14時~16時	第2木曜日
兼城公民館	1日(火)	13時半~15時半	第1火曜日
本部公民館	24日(木)	14時~16時	第4木曜日
喜屋武集落センター	9日(水)	10時~12時	第2水曜日
照屋農村コミュニティセンター	2日(水)	10時~12時	
津嘉山地域振興資料館	14日(月)	10時~12時	第2月曜日
山川集落センター	23日(水)	14時半~16時半	第4水曜日
神里構造改善センター	16日(水)	13時半~15時半	第3水曜日
兼本ハイツ集会所	10日(木)	14時~16時	第2木曜日
第一団地集会所	18日(金)	14時~16時	第3金曜日
第二団地集会所	—	14時~16時	しばらくお休み

だれもが地域の一員として暮らせる町へ ～地域共生社会をめざして～ Vol.3

「地域共生社会」とは「支える側」、「支えられる側」という関係を超越して、人と人、人と資源が世代や分野を超越してつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会のことです。

この連載では、障がいや病気に関する知識の紹介や障害サービスの紹介、交流・イベントの告知や様子の紹介などを通して、障がいがあっても「地域の一員」として暮らしていけるまちづくりについて、町民の皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。

精神疾患について②『統合失調症とは？』

考えや気持ちがまとまらなくなる状態が続く精神疾患で、特に10代後半～30代の若い世代に発症しやすいという特徴があります。体質的要因や環境的要因、過剰なストレスによる脳の機能低下といわれています。



精神科の病院に通院しながら、精神科デイケアや職業リハビリテーションといった社会復帰のためのプログラムに参加している方が多くいます。「うれしい」「悲しい」といった感情やストレスを感じる瞬間などは誰でもみな同じです。悩みやストレスといった心の声を聞き「SOS」を受け取ることが大切です。



その人自身がすべて病んでしまっていると思われがちですが、病気の部分は本人の一部にすぎません。本来のその人らしさに目を向けて関わりを持つことが大事です。

▶▶ 次回は…「精神疾患について③」

社会福祉法人 南風原町社会福祉協議会

社会福祉士等募集

職種	給与
相談員(臨時1名:産休代替)	(時給) 1,367円
業務内容	勤務
相談援助業務(生活福祉資金貸付事業、日常生活自立支援事業) 他 ※社会福祉士資格または精神保健福祉士資格	午前8時30分～ 午後5時の内 7時間勤務(月～金) 土・日・祝日休み

- 【資格要件】普通自動車運転免許(共通) 社会福祉士資格または精神保健福祉士資格
- 【期間】採用日～令和3年3月31日(更新あり)
- 【待遇】社会保険完備、有給休暇あり、通勤手当(片道2km以上～)、賞与あり
- 【受付】履歴書(顔写真貼付)を郵送又は持参
- 【受付場所】南風原町社会福祉協議会(ちむぐる館内)
- 【選考】書類審査及び面接
※随時選考し、決定次第募集を終了します。

お問い合わせ：南風原町社会福祉協議会 ☎(098)889-3213(担当:田場)



みんなでささえあうあたたかい地域づくり ～歳末たすけあい運動～

目標額 1,900,000円

12月1日から31日まで歳末たすけあい運動が始まります。この運動に寄せられた寄附金は、新たな年を安心して、あたたかい気持ちで迎えることができるよう、日常生活に困っている世帯へ激励金として配分しています。

そのほか、ひとり暮らしの高齢者宅を訪問する友愛訪問活動の一環として、必要な世帯へ歳末弁当をお届けしています。

趣旨をご理解いただき、ご協力をよろしくお願いいたします。

【戸別募金】 一世帯あたり200円を目安にご協力をお願いします。

【職域募金】 課長以上1,000円、一般職員500円を目安にお願いします。



ひとり暮らしの見守りを行っています

お問い合わせ：沖縄県共同募金会南風原町共同募金委員会 南風原町社会福祉協議会 ☎(098)889-3213

南風原町母子寡婦福祉会 会員募集中♪

ひとり親家庭のみなさんへ

私たちは、親子で楽しめる行事を企画し、毎回満足できる活動をしています。
ぜひ！南風原町母子寡婦福祉会の会員になってみませんか？



母子寡婦福祉会とは…

母子家庭や父子家庭、寡婦の福祉の向上を目的とした団体です。

生活、仕事、子どもの進学に関することなどさまざまな情報を発信したり、調査や運動の展開、また事業をとおして会員相互の親睦や情報交換などを行っています。

主な年間行事は…

ピクニック、母と子の楽しい運動会(県母連)、夏休み学習、お泊り会、クリスマス会、新年会、新入学・進級激励会など
※今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止で中止になっている行事もあります。

入会したらこんなことができます

会員同士での交流で、仲間づくりや情報交換ができます。また、求人情報やスキルアップ・資格取得のための講座、制度やサービスなどの案内も受けることができます。親子そろって楽しめる行事もたくさん企画しています。

▲新型コロナウイルス感染症予防対策を企画し、グッズの配布をしました！

※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、行事延期や中止等の可能性もありますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【年会費】
1世帯1,000円です

【申し込み先】南風原町社会福祉協議会(南風原町母子寡婦福祉会 事務局：古我知)
南風原町字宮平697番地10 ちむぐる館 電話(098)889-3213

ご寄附ありがとうございました
(令和2年10月1日～10月31日まで)

- 【一般寄附】 ● 当真博史 様(字宮平) 50,000円
- 【香典返し】 ● 新垣 弘 様(字与那覇) 50,000円
故母 新垣俊子 様の香典返し